

どこまで使える？ RPA

～COVID-19における業務自動化：グローバルな取り組みから学ぶ活用事例～

上海事例：自動車メーカー様においてトータル85時間/月の削減を実現！
シンガポール事例：東アジア全域をオーケストレータでコントロール、月次処理を自宅から遂行！

一足早く経済再開期に入っているアジアでは、COVID-19下でRPAがどのような役割を果たしたか、第二波にどのような備えをしているかを、上海・シンガポールからパネリストを招き、製造業を中心とした事例を分かりやすいパネルディスカッション形式でお届けします。
ニューノーマルと言われる新しいワークスタイルにおいて、ビジネスをどのように変革していくべきか？の気づきとなれば幸いです。

開催要項

日時： 6月26日(金) 東部時間 1:00pm-2:00pm
主催： KDDIアメリカ
開催： ウェビナー形式(参加費：無料)
言語： 日本語

ウェビナーご参加者は、ご希望に応じ無料コンサルをお受けいただけます。



お申込みはこちらから
<https://forms.gle/CJtjcSbLzB4uD5mv6>

お問合せ： kddiadt-mktg@kddia.com

ウェビナー構成

第1部： RPAとは？を簡単にご説明

第2部： パネルディスカッション

＜パネリスト＞

- ・KDDI上海 Solution 営業本部 本部長 守岡 純治
- ・KDDIシンガポール マネージャー 瀧村 修
- ・KDDIアメリカ 北米統括アプリ事業部長 内藤 拓哉



守岡 純治



瀧村 修



内藤 拓哉